

青雲の翼第一号

一志団結！！

航海の安全を祈って歌いました。



出港式を

実施しました。

五月十日（火）に、

本校の大型実習船「薩摩青雲丸」の第一次航海の出港式が執り行われました。今回は、あいにくの荒天により、出港式会場を枕崎内港へ急遽変更して実施されました。寮生はこの日のために、連日の厳しい歌練習を乗り越え、しっかりと大きな声で歌うことができ、実習生・乗組員の方々に元氣よく送り出したことと思います。来賓の方々も、教育長をはじめ多数の参列をいただきましたが、生徒の元氣の良い歌声に感激されていたようです。青雲寮生は、水産高校をリードしていく立場でありますので、今後も水産生らしい元氣の良さや、勉強・部活といった学校生活全般での活躍を期待したいと思います。



寮長挨拶

3年海洋科機関コース

河畑 壮君

本年度より寮長を務めることになりました三年海洋科機関コースの河畑壮君です。一年間よろしく願います。

一年生は入寮してから約一ヶ月が経ち、だいぶ寮生活にも慣れてきたと思います。これからさまざまな行事があり、それに向けての練習などはきついかもしれませんが先輩たちが厳しいことを言うこともあります。ですが、一年生同士協力して行事を無事に終えたときの達成感はいかがなものですか。

また、これから先色々な悩み事や困難が出てくると思いますが、寮には沢山の仲間が居ます。仲間と力を合わせて乗り越えていきましょう。

これからの寮生活を皆で楽しく充実したものにできるように、明るく元気に頑張っていきましょう。



舎監長より

保護者の皆様におかれましては、かねてより寮運営に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

入寮式から1ヶ月経過しました。最近1年生に少しずつ笑顔が見え「寮生活が楽しい」と話をしてくれる寮生が増えてきたように感じています。当初は、ホームシックで帰寮時に寮へ送り出すのに苦労されたと思います。入寮後、間もなく「先生・先輩の名前覚え」「出港式の歌による送り出し、伴う歌練習」と大きな活動が続きしました。昨年度から大きな変革の時として、寮生の勉強取り組みのために様々な見直しを行って参りました。職員、上級生が不慣れな中、迎えた出港式では、不安を一掃する大きな歌声で青雲丸を送り出し、式典来場者から「大きな歌声に感動し、鳥肌が立った」と声を掛けていただきました。

学校は入学式後の行事モードから、学業や部活動へ向け活動が活発化し、寮でも、少しずつ落ち着きがでており夜遅くまで勉強する寮生が増えてきました。青雲寮での生活を充実させ、様々な資格に合格し、大会等で優勝して欲しいと思っております。

今後も学校長をはじめ、舎監・寮監一同、寮生の心身の成長と学びを助長できる環境作りに努めていきたいと考えています。何かありましたら、どんな些細なことでも構いませんので、遠慮なくご意見やご要望等を賜りますようお願い申し上げます。

舎監長 福留真吾